

2013 年 2 月 7 日(木)

報道関係者各位

公益財団法人 笹川平和財団 (SPF)

公益財団法人 笹川平和財団主催 中東イスラム政治変動講演会シリーズ～第 10 回～
「宗教と政治の間で揺れ動くイスラム世界」

笹川平和財団（東京都港区、会長：羽生次郎）中東イスラム基金では、激変する中東の政治情勢に対応するため、中東イスラム政治変動講演会をシリーズとして開催しています。第 10 回目となる今回は、イスラム平和財団理事長（英国）のアブドゥル・ラザク・アブドゥッラー博士をお招きして、「宗教と政治の間で揺れ動くイスラム世界」と題した講演会を開催します。

- 【日 時】 2013 年 2 月 18 日（月）、16：00～17：30
【会 場】 日本財団ビル 2 階 会議室 1～4（東京都港区赤坂 1-2-2）
銀座線虎ノ門駅または溜池山王駅より徒歩 5 分
地図：<http://www.spf.org/profile/access.html>
【講演者】 アブドゥル・ラザク・アブドゥッラー博士 イスラム平和財団（英国）理事長
【モデレーター】 池内 恵 東京大学先端科学技術研究センター准教授
【その他】 参加無料、使用言語：英語・日本語（同時通訳）
【申込方法】 お申込みは 2 月 15 日（金）17:00 までに当財団ホームページ
（http://www.spf.org/smeif-j/news/article_8661.html）上か、
E-mail<middle-east@spf.or.jp>または FAX:03-6229-5473 にお申込み下さい。

アブドゥル・ラザク博士は、現在、英国とマレーシアで活動し、ウンマ（イスラム共同体）研究を推進しています。かつてマレーシア陸軍大学戦略・国際関係学科長およびマレーシア戦略研究センター事務局長に在職中は、ナジブ・マレーシア首相の顧問も務めていました。英国では反イスラム的な偏見を是正する積極的発言をして、イスラム教徒とキリスト教徒の融和につとめています。また、マレーシアの一部青年による原理主義的な過激な動きに危機感を抱き、対話重視の活動を展開しています。

アルジェリア邦人殺害事件発生など中東イスラム地域の状況が急変する中、中東・東南アジアのイスラム地域に幅広い知識を有する同博士のご講演は「宗教と政治の間で揺れ動くイスラム世界」への一層の理解に役立つものです。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

中東イスラム政治変動シリーズ：激変する中東の政治変動に対応するため、世界各国から政治、国際関係、安全保障の専門家やジャーナリストを招へいしてセミナーや研究会を定期的で開催し、グローバルな視点による情報分析を通じて中東の現状を包括的に理解することを目的としています。